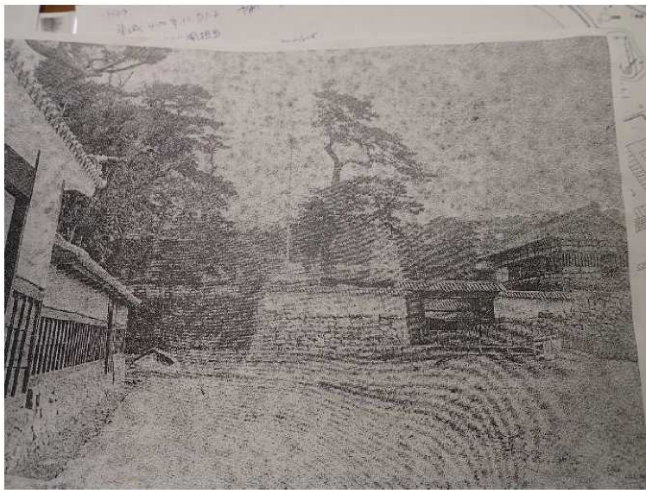


明石城の樹木整備について

調査者（宮田和男、安田邦男、和田邦孝、
鳥越 茂、山岡秀行、竹見一洋、
西村幸子、山下史朗、金原淳一）

明石城は平成 31 年に築城 400 年を迎える。このことから、明石城を全国に向けて売り出していくことになり、28 年 11 月 30 日に検討委員会が立ち上げられた。建物としては現在東西のやぐらを残すのみとなっている。大正時代に県に払い下げられ、現在は県立公園として県内一の来園者を誇る公園となっている。

管理は（公財）兵庫県園芸公園協会の公園緑地課が行っており、緑の多い都市公園として人気があるが、お城を見せるといった観点からはほとんど考えられてこなかった。今回、築城 400 年に当たり全国一、二の規模を誇る明石城を、より効果的に見せるにはどのような樹木整備が最適かといった観点から、兵庫県みどりのヘリテージマネージャー会が調査に協力することになった。



明治時代の明石城（大手門より）

時お城に対する期待が感じられる写真で、このような景観を得ることを一つの目標とした。お城の石垣は 2 段になっており、1 段目の高さが約 5~6m、2 段目が約 20m、東西約 300 m の全国一、二の規模を誇る雄大なお城である。樹木を整理していかに雄大さを感じてもらえるようにするかといった視点から観察した。

急激な環境の変化が城跡の保存を損なわないように、短期作業と長期作業の二つに分けて考えることとした。短期は石垣の周囲や天端に生えている、樹齢約百年のアベマキなどの整理で来園者の安全面も考慮した。長期は主として土塁上の樹木整理である。樹木を整理すると地表を被覆するものがなくなり、風雨が直接地面に当たり、土の流亡により土塁が崩壊

“兵庫県みどりのヘリテージマネージャー会”はお城に造詣の深い県教育委員会文化財課山下副課長の助言の下、県公園緑地課金原氏の案内でヘリテージマネージャー会員 7 名と計 9 名で園内を回り、課題と対策について協議した。

明治時代の大手門から写した明石城の写真を見ると、門からすぐに櫓が見える。門にやって来た

する。このようにならないよう地表を被覆する植物の導入を図りながら樹木を整理する必要がある。

調査結果全 62 カ所について樹種、対策、課題をまとめ、図面と写真で表示した。図面上のNo.と写真No.は同一個所である。

調査箇所ごとの課題は以下のとおりである。

伐採樹木が多いようにも感じられるが、冬季で葉量の少ない時季の調査であり、夏季葉量が多くなることを考えると思い切った伐採が必要でであろう。

1) 大手門から芝生広場（短期計画）

昔は木橋であったが現在は土橋となっている。門から櫓が全く見えないので、短期的な事業として、門周りのアキニレ、アラカシ、アベマキ、ヒマヤラシードを伐採し、門から櫓が見える状態にする（写真No. 1, 23, 24, 41, 42）芝生広場にはクスの大木が数本あるが、城壁とやぐらの景観を著しく損ねているので、写真No.2のクスノキは伐採もしくは移植する。写真No.3は城壁を見る絶好のビューポイントであるが、後ろのクスノキの枝が伸びすぎ写真の視野を狭くしているので強剪定する。写真No.40のクスノキは西のやぐらを遮蔽しているので伐採する。

2) 南 1 段目石垣前の樹木（短期計画）

南の城壁の周囲は多数の常緑樹と落葉樹が混合し、通路から見ると樹木に隠れ 1 段目の石垣はわずかに見えるが、2 段目の石垣はほとんど見えない。クスノキ、アベマキの大木は伐採し、中小木は剪定し、樹木の間をすかして石垣がみえるようにする（写真No.4, 5, 6）。

3) 石段と 1 段目と 2 段目の石垣の間の通路（短期計画）

（写真No.12, 13, 14, 15, 16, 28, 29, 30, 44, 46, 47, 49, 50,

(1) 石垣の破壊防止と安全対策

石垣の中ほどや天端に立っている樹木は石垣を破壊することと、来園者の安全面から伐採し、作業の目的が達しされていないところは完了させる。（写真No.7, 8, 10, 12）。

(2) 櫓の見通しをよくする

通路から櫓が見えるようにアベマキの大木は伐採する。ソメヨシノは短命で病害に弱いのでヤマザクラに徐々に品種変換する（写真No.9, 10, 28, 30）。

(3) 石垣天端や石垣の地際 2m以内の樹木は石垣破壊の危険と来園者の安全面から伐採か剪定すると同時に、石垣が見えやすくする。（写真No.14, 15, 29, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 55, 56, 62）。

(4) 来城者の興味を引く場所を作る。写真No.11は樹木整理により市街地が言えるようにし、写真No.13は箱庭が見えるようにする。

4) 天守台広場（短期計画）

人が集う場所のため日影が必要で樹木治療をする（写真 31）。古墳の周りは薄暗く強剪定により見通しをよくし櫓が見えるようにする（写真No.32）。

5) 西側石垣と通路（短期計画）

通路周囲の樹木が大きくなりすぎていたり、石垣から 2m以内に植えられたものが多いため、伐採する。特に写真No.32 は天端にアベマキの大木があり早急な処置を要する。サクラは日当たりの悪いところに植えられており、周囲の樹木を伐採する（写真No.27, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 53, 57, 58, 59, 60, 61）。

6) 東門から東広場（短期計画）

門の天端に成長したアキニレ、ムクノキ、クスノキがあり、石垣を壊すため伐採する（写真No.18, 19, 20）。武蔵の庭園から東西の櫓が見えないためクスノキ、アラカシを強間伐する（写真No.21, 22）。

7) 土塁（長期計画）

土塁の上に樹木が生い茂り周囲からお城が見えなくなっているため、間伐や伐採を必要とするが、急激に処理すると露出した地面の土が流亡し土塁の崩壊につながるため時間をかけてササ、苔などの下層植生回復状況を確認しながら処置する必要がある（16, 17, 25, 26, 53, 54）。

明石城の樹木整備(案)



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
1	アキニレ アベマキ	伐採(短期)	大手門石垣の上 に立ち、巨大 になりすぎ強風 により倒壊し石 垣を崩壊する。	2	クス	伐採(短期) 又は移植	石垣、櫓が見 えない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
3	アラカシ クスノキ ウバメガシ	伐採(短)	櫓が見えない	4	クスノキ アラカシ ウバメガシ	伐採(短) 稜線を見える ようにする	夜間照明が届 いていない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
5	クスノキ アラカシ ウバメガシ	伐採(短期)	石垣が見えない	6	アラカシ クス	伐採(短)	石垣と稜線が 見えない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
7	アラカシ?	伐採(短)	石垣の上のアラカシ?が石垣を破壊	8	アベマキ	伐採(短)	石垣を破壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
9	アベマキ サクラ	伐採(短) サクラの植え 替え	長さ100m以上の石垣が見通せない	10	アベマキ サクラ	伐採(長)	両側の石垣の天端を破壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
11	ムクノキ	伐採(長)	北と西の石垣が見えない	12	キリ	故殺剤を塗る(長)	石垣の切株が残っている



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
13	モチツバキなど	伐採(長)	箱掘りが見えない	14	アラカシ	石垣の復旧	石垣が壊れている



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
15	アラカシ	伐採(短)	石垣の破壊	16	ムクノキ	伐採(長)	土塁上の大木が倒壊すると土塁が破壊される



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
17	ウバメガシ	土塁の復旧	土塁の崩壊	18	アキニレ	伐採(短)	東門の石垣天端のアキニレが大きくなりすぎ



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
19	アキニレ ムクノキ	伐採(短)	東門南側石垣 の天端破壊	20	クスノキ	伐採(短期)	東門西側の石 垣の天端破壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
21	クスノキ アラカシ	間伐(短) (すかし切り)	石垣が見えない (仲良し広場)	22	クスノキ アラカシ	透かし剪定と 強間伐	武蔵庭園から 櫓が見えない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
23	ヒマラヤ シーダ	伐採又は強剪 定	成長過大により 風圧が増し倒木	24	ウバメガ シ	強剪定(短)	土塁が見えな い



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
25	ウバメガシ	伐採(短)	石垣の天端崩し	26	ウバメガシ	強剪定(長)で照度を高め林床をササに誘導	土塁の流亡



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
27	サクラ アベマキ	ヤマザクラへの転換(短)	石垣が見えない	28	ソメイヨシノ	石垣裾元から2つまでの立木伐採(短)	下の石垣の基礎付近の樹木が成長過大になり石垣を崩



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
29	クスノキ	クスノキ等の切透かしにより石垣を見えるようにする	常緑樹が繁茂して石垣が見えない	30	アベマキ	伐採と石垣復旧	アベマキによる石垣の崩壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
31	ヤマモモ 他	樹木保全のための治療(長)	保存すべき木が放置されている	32	トベラ アラカシ	強剪定	古墳周辺木の放置



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
33	アラカシ	強剪定(長)	石垣上のアラカシの過大成長	34	サンシュユ	伐採(短)	石垣が見えない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
35	サクラ	周辺樹の強剪定とヤマザクラへの樹種転換	光不足による衰退	36	アベマキ	伐採(短)	石垣天端の樹木が大きくなりすぎ倒壊の危険あり



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
37	シラカシ ムクノキ	伐採(短)	石垣の稜線が見えない	38	ウバメガシ	伐採(短)	石垣天端のウバメガシが石垣を破壊する



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
39	クスノキ アベマキ エノキ	強剪定	東櫓の石垣の下が見えない	40	クスノキ	伐採(短)	西櫓の一部しか見えない



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
41	シュロ	伐採(長期)	将来的には増加して高木になる	42	アラカシ	伐採(短)	周囲の景観を遮断する



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
43	ムクノキ、 クスノキ	伐採(短)	石垣から2m以 内の樹木	44	ムクノキ	伐採(短)	過大成長し、石 垣を壊す



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
45	アラカシ、 モミジ	伐採(短)	石垣が見えない	46	アラカシ	伐採(短)	石垣を破壊す る恐れあり



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
47	ウバメガ シ	伐採(短)	石垣が見えにく い	48	アラカシ スギ	強剪定	法面天端の樹 木が石垣を崩



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
49	アベマキ コナラ	伐採(短)	石垣から2m以内にある	50	アベマキ	伐採(短)	巨木による石垣の破壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
51	ムクノキ	伐採、積石の除去	遺跡の上の意志の積み木が自然景観を損ねている	52	モミジ	伐採	石垣の破壊



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
53		樹幹の間から石垣が見えるように抜き切る	石垣が見えない	54	アベマキ	土塁を守る植生変移の対策	土塁を守る樹木が少ない



No.	樹種	対策	課題
55	アキニレ	伐採	石垣に近すぎ石垣を破壊する恐れあり



No.	樹種	対策	課題
56	アキニレ	伐採	天端の大木は石垣を破壊する恐れあり



No.	樹種	対策	課題
57	ウバメガシ	強剪定	周囲の視界を遮っている



No.	樹種	対策	課題
58	アラカシ	強剪定	法面の天端にあり、石垣を壊す恐れあり



No.	樹種	対策	課題
59	ウバメガシ	伐採	天端の大木が石垣を崩壊



No.	樹種	対策	課題
60	アラカシ	伐採	石組を壊している



No.	樹種	対策	課題	No.	樹種	対策	課題
61	ウバメガシ、アキニレ	伐採(短)	石垣天端や石垣の上に立っており、石垣を破壊	62	ソメイヨシノ	伐採	石垣天端の2m以内の樹木